

PROCESS

ACTIVE PLEX TREATMENT MORE

ムラなく塗布し、しっかりとコーミング(ハケ塗り施術推奨)

0

プレシャンプー

毛髪に付着したオイルやシリコンはクレンジング等でしっかり落とす。

タオルドライ

しっかりとタオルドライすることで、1&5を浸透させ、仕上がりの効果を安定させる準備。

ブロッキング

ミディアム～セミロング
10ブロック

毛量が多い場合は、12ブロックに。
(P.09 右下表参照)



10ブロック



12ブロック

1

STEP 1

[スプレーヤー容器に詰め替えてお使いください]

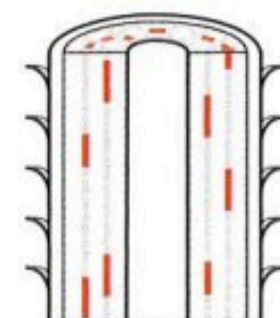
40 push (20mL)

1ブロック 4 push

CMC補給



CMC



CMCがアクティブプレックスの通り道を補修。

1&5を中間～毛先中心に塗布し、根元付近まで全体になじませる。乾燥毛や多毛、ハイダメージ毛は多めに塗布。

2

STEP 2

[アプリケーター容器に詰め替えてお使いください]

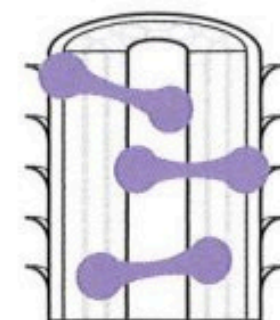
40 mL

(キューティクルPXオイル 4push)

ACTIVE PLEX浸透



ACTIVE PLEX



fiberhance™bmがアクティブプレックスを強化するとともに、ヘアメデュラケア技術により浸透をサポート。

●本品とキューティクルPXオイルを適量混ぜ合わせる。
●ボリュームダウンしたい部位の根元から塗布し、さらに中間～毛先まで塗布してなじませる。

●キューティクルPXオイルを4pushミックス。
(約10mLに対して1push)
●白濁するくらい混ぜ合わせる。

3

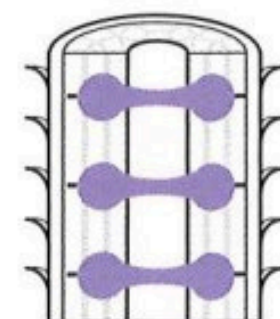
STEP 3

[カップに取り出してお使いください]

30 mL

ACTIVE PLEX定着

塗布後に毛髪表面をなめすようにニーディング。
ザラつきがなくなったら浸透・定着のサイン。



毛髪内部に定着したアクティブプレックスがやわらかな質感をかなえる。

2を塗布した部分に塗布。

髪質ケアカラーメニューの場合

STEP 3とSTEP 4の間に

お流し

カラー工程

お流し・シャンプー

4

STEP 4

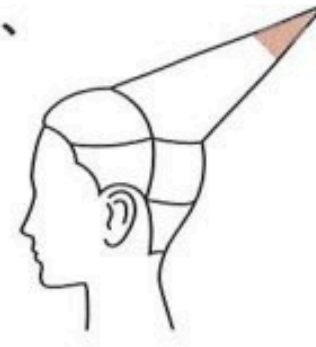
[カップに取り出してお使いください]

12mL

キューティクルケア



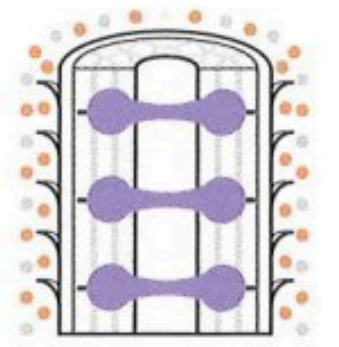
中間～毛先のダメージ部分に塗布し、
なじませる。



・レブリン酸
・アルギニン



トレハロース



レブリン酸とアルギニンが毛髪を補修。さらにトレハロースによりやわらかな質感に。

5

STEP 5

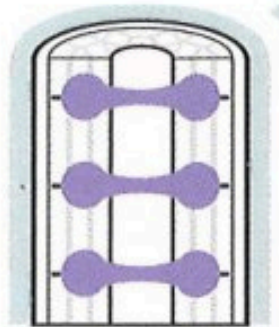
10 push (5mL)

1ブロック 1 push

CMC補給



ダメージ部分を中心に塗布し、全体になじませる。



CMCを補給することで、毛髪の外側からアプローチ。潤いで包みこむ。

6

STEP 6

定着安定

10分間自然放置することで、
毛髪内部に結合したアクティブプレックスを安定化する。

髪質ケアカラーの場合、放置は不要!

7

チェンジリンス

乳化させ、均一になじませる。

プレーンリンス

ぬめりがなくなるまで丁寧にしっかり流す。

ドライ

仕上がりスタイルに合わせてスタイリング。

トリートメント効果アップ!

ヒタ オイル推奨
タオルドライ後に wet 塗布

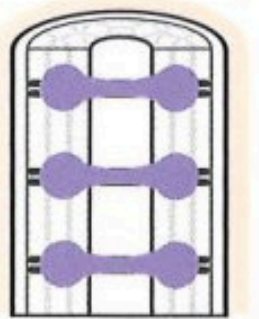
8

フィニッシングアイロン

熱による定着強化



150～180℃に設定し、
広めのスライス幅で行う。



キューティクルPX
オイルが毛髪表面に
プレックス被膜を
形成。

サロンメニューで整えた扱いやすい髪を守る、
施術直後1週間のホームケア



ご自宅でのケアとして、
メニューを受けられてから
約1週間ご使用いただくよう
おすすめしてください。

【キューティクルPXオイル 混合量目安】

APTリートメントモア 2 キューティクルPXオイル
約10mL : 1push

お好みの重さや仕上がりに応じて調整いただけます。

使用量	STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4	STEP 5
ミディアム	40 push (20mL) 1ブロック 4 push	40mL	30mL	12mL	10 push (5mL) 1ブロック 1 push
ロング	60 push (30mL) 1ブロック 5 push	50mL	40mL	15mL	24 push (12mL) 1ブロック 2 push